

脱原発を求める意見書の提出を求める陳情

陳情の要旨

日本の脱原発実現のため、国に以下3点の内容を含む『脱原発を求める意見書』を板橋区議会から内閣総理大臣および各政府機関に提出してください。

- 1) 原発の再稼働をしない。
- 2) 新しい原発は作らない。
- 3) できるだけ早期に原発をゼロにし、脱原発を実現する。

陳情の理由

2011年3月11日の東日本大震災は、全国民のみならず世界中に深い悲しみと恐怖を与え、それらは大震災から4年を経過した現在もなお続いています。特に福島第一原発の事故は、放射能汚染による広範で長期的な健康、環境被害をもたらし、原発の安全神話は完全に崩壊しました。これまで原発を推進してきた理由である「クリーンなエネルギー」、「経済的なエネルギー」は全く根拠のないものになりました。よって原発事故の影響を少なからず受けている板橋区も板橋区民の生命財産を守る、という観点から一刻も早く脱原発を基本としたエネルギー政策の策定を区民と協働で行い、国にも脱原発を基本としたエネルギー政策の転換を呼びかけていかなければなりません。

また原発事故は、板橋区を含む日本の未来を担う子どもたちの生涯にわた

る健康不安をもたらします。健やかに生きる権利を持つ全ての子どもたちのために脱原発社会の早期実現は必須です。したがって板橋区も国の一自治体として、脱原発社会をめざし、すみやかに再生可能なエネルギー等、原発に依存しないエネルギー政策を積極的に進めていかなければなりません。

以上のことから、板橋区民の未来のため、そして日本の未来のために板橋区から脱原発を求める意見書を提出するべき、と考えたのが陳情の理由です。

陳 情 者

氏名 紫垣 伸也

板橋区議会議長 杉田 ひろし 様